

謹賀
新年

平成31年 新年のごあいさつ



市長
森山 一正

明けましておめでとうござ
います。

昨年は、大阪北部地震や台
風21号による甚大な被害によ
り、市民生活が脅かされた一
年でした。今年も多岐ですが、
過去の凶年には関東大震災や
阪神淡路大震災等の大地震に
見舞われる事が多かったよう
です。今一度、自然災害に対



市議会議長
嶋野 浩一郎

明けましておめでとうござ
います。日頃より市議会に対
し、温かいご理解とご協力を
賜り厚くお礼申し上げます。

さて、昨年を振り返ります
と、大阪北部地震や西日本豪
雨、北海道胆振東部地震、台
風21号など、日本各地で自然
災害が猛威を奮った年であり
ました。とりわけ本市におい

する緊張感を新たにし、市民
の皆様の安全安心が確保され
よう努めてまいります。

さて、吹田市と共に取り組
んでいる健都のまちづくり
において、今年はいよいよ国立
循環器病研究センターをはじ
めとした関係施設が竣工し、
来年以降は摂津市域にも医療
分野の研究機関等が移転して
きます。この地域から健康づ
くりを発信する環境が整い大
変嬉しく思いますとともに、
これまでの関係各位のご尽力
に感謝申し上げます。

ところで、今年も平成の元

では、大阪北部地震や台風21
号により、多数の建物損壊や
倒木などによる通行障害、さ
らに停電に見舞われるなど、
多くの被害を受けました。

このように本市において未
曽有の災害が発生する中、各
自治会では自主的に地域を回
り高齢者等の安否確認や、保
護者同士が協力して子どもの
登下校に付き添う姿を目にし
ました。近年、自治会加入率
の低下などが取り沙汰され、
地域社会の希薄化が問題と
なっておりますが、人と人が
助け合い、協力し合う姿に「つ

号が終わりを迎え、新しい元
号による新しい時代がスター
トします。新鮮な気持ちで幕
開けを迎えるにあたり、この
先々も摂津市が暮らしやすい
街であるよう、引き続き阪急
京都線連立事業やJR千里
丘駅西地区の整備に取り組ん
でいくと同時に、安全安心や
健康づくり、子育て支援等
にも注力いたします。

本年も、将来を見据えたま
ちづくりを展開してまいりま
すので、一層のご理解ご指導
を賜りますようお願い申し上
げます。

ながり」の大切さを改めて強
く感じたところであります。

本市議会としましては、こ
の「つながり」のあるまちづ
くりのため、その原動力とな
る皆様の声を十分に市政に反
映できるよう行政と議論を重
ねながら、議決機関として役
割と責任を果たしてまいりま
すので、一層のご支援とご協
力をお願い申し上げます。

結びに、本年が皆様にとり
まして、幸多き飛躍の年とな
りますことを心から祈念申し
上げ、新年のご挨拶とさせて
いただきます。